

歴史に寄り添う
まちづくり

伝建群だより

～感性育み 未来織りなす
絆なまち 桐生～

編集・発行
桐生市産業経済部 日本遺産活用室
電話 0277-46-1111(内線 346、347)
令和6年5月1日発行 No.80

暑さを感じる季節となりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？
過ごしやすい季節ではありますが、体調管理には十分お気をつけください。



重伝建地区(本町一丁目)に、新たな拠点となる「桐生市重伝建地区公開活用施設」(通称「まちなか交流館」)が令和6年7月9日(火)に開館いたします。



○ 新年度体制について ○

日本遺産活用室

阿部室長、小林室長補佐、太田室長補佐(伝建担当)

早川主査、小倉主査(伝建担当)、石原主査

交流館: 鶴木(いかるぎ)館長兼重伝建コーディネーター・大澤・向田・甲斐

※中島室長が新里支所市民生活課へ、松島係長が都市計画課へ異動になりました。

今後ともよろしくお願いたします。



新メンバーの紹介



太田室長補佐、阿部室長

新メンバーからの一言

4月から日本遺産活用室に配属となりました太田です。

重伝建地区について、理解を深め、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4月から日本遺産活用室の室長となりました阿部です。

重伝建地区の皆様と共に、まちを盛り上げていけるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

伝建まちなか交流館の勤務体制について



交流館の勤務体制が職員4人体制となりました。

今後ともよろしくよろしくお願いいたします。
(左から甲斐・鶴木館長兼重伝建コーディネーター・大澤・向田)

鶴木館長兼重伝建コーディネーターからの報告

今年の4月から、桐生市より公開活用施設の館長を拝命いたしました。現在、開館に向けて準備をしているところです。

昨年6月より、重伝建コーディネーターに就任して、11か月が経過しました。

皆様のご協力やご理解をいただきましたことに感謝申し上げます。

地元説明会や自身の足で重伝建地区を回り、大変勉強になりました。

今後とも地区住民の皆様にご協力いただき、桐生市との橋渡し役業務の強化を図ってまいります。

また、4月より伝建まちなか交流館におりますので、お気軽にお立ち寄りください。

なお、買場紗綾市(毎月第一土曜日)にもお手伝いで参加しておりますので、ご相談、ご質問等につきましては、会場でもお気軽にお声掛けください。

・これまでの主な活動内容・・・本一・本二まちの情報交換会、公開活用施設の地元説明会、防災イベント、強風・雪による被害状況確認、空き家調査、他地区からの視察対応、大学生による卒業論文インタビュー